

第37回関東手話通訳問題研究討論集会in埼玉

～きこえる人もきこえない人も一緒に考えてみましょう～

私たちには今、聴覚障害を深く理解し、幅広い知識を持って活動に取り組む事が求められています。その学習の機会の一環として、第37回関東手話通訳問題研究討論集会を今年度は埼玉で開催します。

一人でも多くの方にご参加いただき、貴重な学習の場、仲間作りの場となるよう集いましょう。

【日 程】2023年11月12日(日)

【会 場】レイボックホール(市民会館おおみや) 6階 (JR大宮駅東口 徒歩3分)
さいたま市大宮区大門町 2-118 <https://saitama-culture.jp/raibochall/>

【主 催】関東手話通訳問題研究会
【主 管】埼玉県手話通訳問題研究会
【協 力】さいたま市聴覚障害者協会

【参加対象者】関東手話通訳問題研究会会員
関東ろう連盟加盟団体会員

【スケジュール】

11月12日(日)	
9:30～	受付
10:00～12:00	分科会
12:00～13:00	休憩
13:00～15:00	分科会
15:00～16:00	全体会・諸連絡

レイボックホール
RAIBOC HALL (市民会館おおみや) 6階
Raiboc Hall(Omiya Civic Hall)



【参加費】集会参加費 2,500円

※当日、会場の受付でお支払いください。お釣りの無いようご協力をお願いします。

【申込締切】2023年10月25日(水)

【申し込み方法】氏名・所属団体(通研 又は ろう連)・参加希望分科会()
神奈川(神聴連・神通研)の方は、神通研事務局 にお申し込みください。

【分科会】次ページをご参照下さい。

【その他】公共交通機関をご利用下さい。お車でお越しの方は会場及び周辺に有料駐車場がありますので各自でご確認ください。

昼食は各自、ご用意ください(ゴミはお持ち帰りください)。周辺に食べる場所は多数あり。

★分科会のほか、関東のN-Action 世代のブースもあります。どなたでも自由にお立ち寄りいただけます。

(チラシ等の配布のみでN-Actionの会員は常駐しません)

★各支部の書籍等の販売ブースを設置します。お楽しみに…♡

分科会	司会・担当支部	討議の柱 (地域に於ける問題の解決討議)
第1分科会 手話通訳制度	司会：東京支部	1. 派遣事業と登録通訳者の現状と課題 2. 設置事業と設置・専任通訳者の役割についての現状と課題 3. 派遣コーディネーター担当者の役割について考える 4. 今後の手話通訳について考える <ul style="list-style-type: none"> ・障害者差別解消法改正（民間事業者の合理的配慮義務化）、手話言語法（仮称）制定と今後の変化・課題について ・with コロナの社会における手話通訳 ・デジタル化の動き、画面での通訳について
第2分科会 手話サークルと手話の収集	司会：神奈川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・【サークル活動】 ・サークル会員は増えていますか？減っていますか？取り組みの事例を紹介しましょう。 ・みんなが望むサークルはどんなサークルでしょう。 ・地域のろう協とのかかわりはありますか？ 【手話の収集】 ・地域で作ったDVDや本などがあったら紹介しましょう。 ・言葉は時代とともに変化しますが、昔から使われていた手話を保存していきましょう。
第3分科会 聴覚障害者の労働	司会：栃木支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT（遠隔手話通訳サービス、電話リレーサービス）の利用について ・合理的配慮の好事例 ・就労から職場定着支援について
第4分科会 手話講習会のあり方	司会：群馬支部	<ul style="list-style-type: none"> ・新テキスト指導時のWi-Fi環境について ・通訳者養成にどうつなげるか
第5分科会 手話通訳者の健康	司会：千葉支部	<ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳者の頸肩腕原因をあらいだそう ・百まで現役イキイキ手話通訳
第6分科会 聴覚障害者の医療と手話通訳	司会：茨城支部	「最近の医療現場における聴覚障がい者支援の課題」 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における医療現場手話通訳の課題と対策 ・医療現場での遠隔手話通訳の現状と課題 ・ろう者、手話通訳者、医療従事者への医療啓蒙活動 ・医療班の活動の在り方について